

野村フランチャイズ・パートナーズ・ 世界株式ファンド Aコース／Bコース (野村SMA・EW向け)

運用報告書(全体版)

第3期(決算日2024年12月6日)

作成対象期間(2023年12月7日～2024年12月6日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2022年8月22日以降、無期限とします。	
運用方針	野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。ただし、代替ヘッジによっても為替変動リスクの低減の効果が小さいあるいは得られないと判断した通貨については、為替ヘッジを行わない場合があります。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け) マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Aコース/Bコース(野村SMA・EW向け) マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行なっています。	

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 (受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

＜Aコース＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分 込配	み 金騰	期騰 落率			
(設定日)	円	円		%	%	%	百万円
2022年8月22日	10,000	—		—	—	—	149
1期(2022年12月6日)	9,786	0		△ 2.1	93.2	—	1,058
2期(2023年12月6日)	9,865	0		0.8	92.6	—	2,712
3期(2024年12月6日)	12,080	10		22.6	92.5	—	5,146

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準 額	騰落率		株組 入比率	株式 先物比率
		騰落	率		
(期首)	円		%	%	%
2023年12月6日	9,865		—	92.6	—
12月末	10,294		4.3	91.8	—
2024年1月末	10,405		5.5	94.2	—
2月末	10,700		8.5	95.6	—
3月末	10,788		9.4	92.9	—
4月末	10,294		4.3	95.7	—
5月末	10,417		5.6	92.8	—
6月末	10,659		8.0	93.2	—
7月末	11,077		12.3	90.2	—
8月末	11,435		15.9	94.5	—
9月末	11,621		17.8	93.8	—
10月末	11,585		17.4	93.9	—
11月末	12,139		23.1	92.7	—
(期末)					
2024年12月6日	12,090		22.6	92.5	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

＜Bコース＞

○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分 込配	み 金騰	期騰 落率			
(設定日) 2022年8月22日	円 10,000	円 —	—	% —	% —	% —	百万円 1
1期(2022年12月6日)	9,908	0	△ 0.9	94.6	—	—	1,359
2期(2023年12月6日)	11,389	10	15.0	94.1	—	—	8,418
3期(2024年12月6日)	14,979	10	31.6	94.6	—	—	25,929

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組 入比率	株式 先物比率
		騰 落	率		
(期首) 2023年12月6日	円 11,389	—	% —	% 94.1	% —
12月末	11,572	1.6	91.8	—	
2024年1月末	12,176	6.9	94.0	—	
2月末	12,798	12.4	95.1	—	
3月末	12,990	14.1	92.9	—	
4月末	12,866	13.0	94.2	—	
5月末	13,101	15.0	93.3	—	
6月末	13,785	21.0	92.4	—	
7月末	13,730	20.6	92.9	—	
8月末	13,666	20.0	94.0	—	
9月末	13,807	21.2	94.7	—	
10月末	14,688	29.0	93.5	—	
11月末	15,085	32.5	94.6	—	
(期末) 2024年12月6日	14,989	31.6	94.6	—	

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

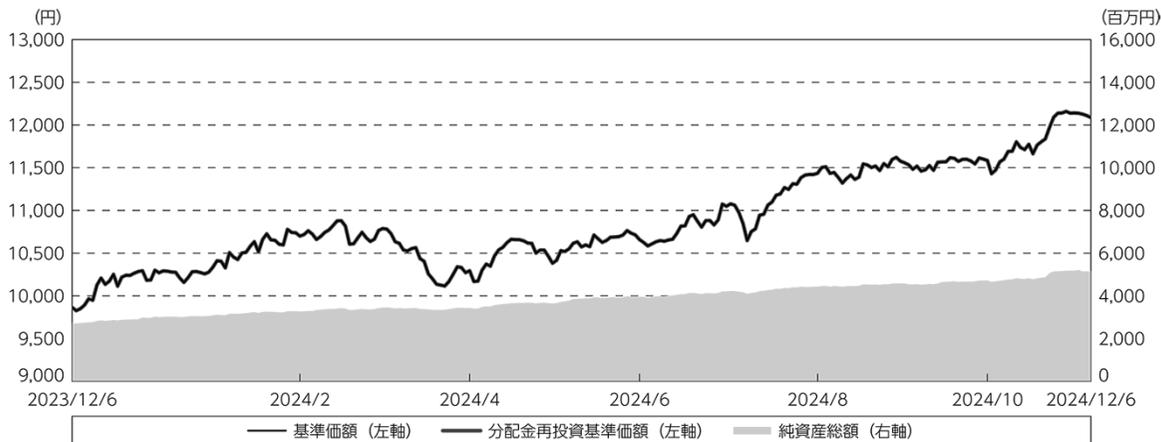
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

＜Aコース＞

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：9,865円

期末：12,080円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：22.6%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2023年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首9,865円から期末12,080円となりました。

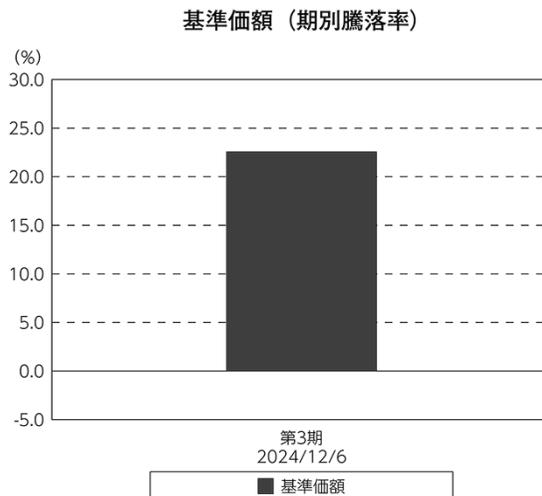
- (上昇) 2023年12月、FOMC（米連邦公開市場委員会）において2024年末にかけての政策金利引き下げが示唆されたことなどが好感されたこと、大手半導体メモリーメーカーが需要回復を受けて市場予想を上回る12-2月期の業績見通しを発表したこと
- (上昇) 2024年3月、FOMCにおいて経済が好調さを持続するとの見方が示された一方、2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたことなどが好感されたこと、ECB（欧州中央銀行）がインフレ率が一段と鈍化したとの認識を示し、政策金利を据え置いたこと
- (上昇) 7月、FRB（米連邦準備制度理事会）のパウエル議長がインフレ率の鈍化が継続するとの見通しを示し、景気が緩やかに減速することへの期待が高まったこと
- (上昇) 11月、トランプ前大統領の再選により規制緩和によるM&A（企業の合併・買収）の活発化や減税の恒久化などへの期待が高まったこと

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり10円の収益分配を行いません。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第3期
	2023年12月7日～ 2024年12月6日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.083%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,171

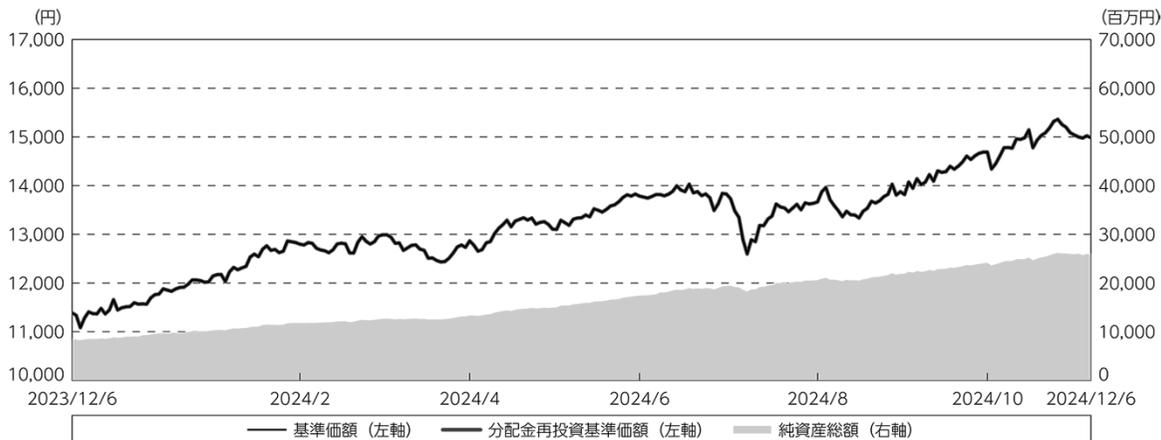
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Bコース＞

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：11,389円

期末：14,979円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率：31.6%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2023年12月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時11,389円から期末14,979円となりました。

- （上昇）2023年12月、FOMC（米連邦公開市場委員会）において2024年末にかけての政策金利引き下げが示唆されたことなどが好感されたこと、大手半導体メモリーメーカーが需要回復を受けて市場予想を上回る12-2月期の業績見通しを発表したこと
- （上昇）2024年1月、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待の後退などにより日米金利差の拡大期待が高まったことなどから、円安・ドル高となったこと
- （上昇）3月、FOMCにおいて経済が好調さを持続するとの見方が示された一方、2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたことなどが好感されたこと、ECB（欧州中央銀行）がインフレ率が一段と鈍化したとの認識を示し、政策金利を据え置いたこと
- （上昇）7月、FRBのパウエル議長がインフレ率の鈍化が継続するとの見通しを示し、景気が緩やかに減速することへの期待が高まったこと
- （下落）7月、米利下げ期待の高まりなどから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、円高・ドル安となったこと

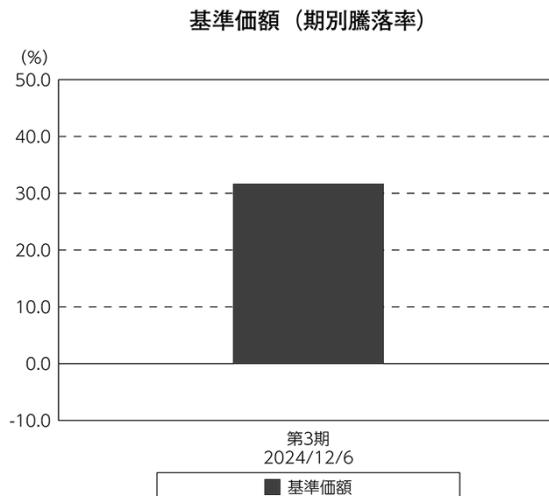
＜Bコース＞

- （下落）8月、景気悪化懸念による米利下げ期待などから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、円高・ドル安となったこと
- （上昇）10月、米国景気の底堅さなどから日米金利差が拡大するとの見方が強まり、円安・ドル高となったこと
- （上昇）11月、トランプ前大統領の再選により規制緩和によるM&A（企業の合併・買収）の活発化や減税の恒久化などへの期待が高まったこと

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

○分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり10円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第3期
	2023年12月7日～ 2024年12月6日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.067%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,978

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、各国の中央銀行の金融政策や経済活動状況などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）] および [野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）] は、主要投資対象である [野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド]

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

株式への投資にあたっては、企業の質（高いブランド力や強固な販売網等の無形資産に基づく競争優位性等）に着目した投資候補銘柄の選定を行ない、バリュエーション評価（株価の割高・割安の度合い）等を勘案して組入銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。

[野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド]

株式への投資にあたっては、企業の質（高いブランド力や強固な販売網等の無形資産に基づく競争優位性等）に着目した投資候補銘柄の選定を行ない、バリュエーション評価（株価の割高・割安の度合い）等を勘案して組入銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

[野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である〔野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）]

主要投資対象である〔野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行ないません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

＜Aコース＞

○ 1万口当たりの費用明細

（2023年12月7日～2024年12月6日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 119	% 1.083	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(112)	(1.023)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(4)	(0.033)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	15	0.141	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(15)	(0.141)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.022	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	136	1.246	
期中の平均基準価額は、10,951円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

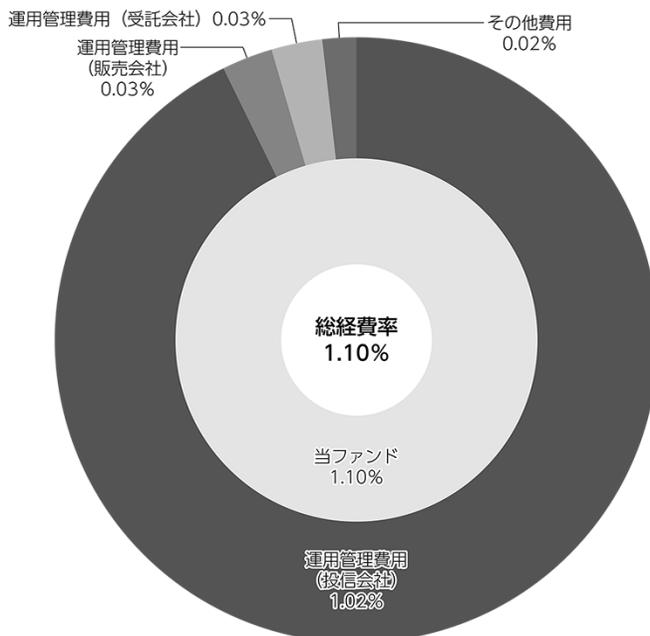
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.10%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2023年12月7日～2024年12月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド	1,866,286 千口	2,527,500 千円	925,033 千口	1,277,800 千円

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2023年12月7日～2024年12月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	23,769,560千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,418,108千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.22	

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月7日～2024年12月6日)

利害関係人との取引状況

<野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Aコース（野村SMA・EW向け）>
該当事項はございません。

<野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 18,713	百万円 13	% 0.1	百万円 5,056	百万円 -	% -

平均保有割合 18.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

＜Aコース＞

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	7千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1千円
(B) / (A)	18.0%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○ 自社による当ファンドの設定、解約状況

(2023年12月7日～2024年12月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 149	百万円 —	百万円 149	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

○ 組入資産の明細

(2024年12月6日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド	千口 2,285,257	千口 3,226,510	千円 4,980,764

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○ 投資信託財産の構成

(2024年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド	千円 4,980,764	% 96.3
コール・ローン等、その他	194,045	3.7
投資信託財産総額	5,174,809	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（30,013,845千円）の投資信託財産総額（31,211,251千円）に対する比率は96.2%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=150.06円、1英ポンド=191.43円、1スイスフラン=170.76円、1ユーロ=158.73円。

＜Aコース＞

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年12月6日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,943,793,579
コール・ローン等	51,624,599
野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド(評価額)	4,980,764,603
未収入金	4,911,404,040
未収利息	337
(B) 負債	4,797,459,070
未払金	4,769,209,511
未払収益分配金	4,260,141
未払信託報酬	23,916,635
その他未払費用	72,783
(C) 純資産総額(A-B)	5,146,334,509
元本	4,260,141,822
次期繰越損益金	886,192,687
(D) 受益権総口数	4,260,141,822口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,080円

(注) 期首元本額は2,749,577,350円、期中追加設定元本額は2,146,942,511円、期中一部解約元本額は636,378,039円、1口当たり純資産額は1.2080円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額137,114,705円。(野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2023年12月7日～2024年12月6日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2023年12月7日～ 2024年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	71,287,155円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	646,517,421円
c. 信託約款に定める収益調整金	168,043,910円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	43,510,582円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	929,359,068円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,181円
g. 分配金	4,260,141円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

○損益の状況（2023年12月7日～2024年12月6日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	94,786
受取利息	96,530
支払利息	△ 1,744
(B) 有価証券売買損益	783,431,685
売買益	1,675,586,083
売買損	△ 892,154,398
(C) 信託報酬等	△ 42,191,968
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	741,334,503
(E) 前期繰越損益金	19,980,655
(F) 追加信託差損益金	129,137,670
(配当等相当額)	(164,490,283)
(売買損益相当額)	(△ 35,352,613)
(G) 計(D+E+F)	890,452,828
(H) 収益分配金	△ 4,260,141
次期繰越損益金(G+H)	886,192,687
追加信託差損益金	129,137,670
(配当等相当額)	(168,043,910)
(売買損益相当額)	(△ 38,906,240)
分配準備積立金	757,055,017

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2024年7月4日＞

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間を以下の記載のとおり変更いたしました。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。

（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

＜Bコース＞

○ 1万口当たりの費用明細

（2023年12月7日～2024年12月6日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 145	% 1.083	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(137)	(1.023)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(4)	(0.033)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.000	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	20	0.146	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(20)	(0.146)	
(d) そ の 他 費 用	2	0.016	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.013)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	167	1.245	
期中の平均基準価額は、13,355円です。			

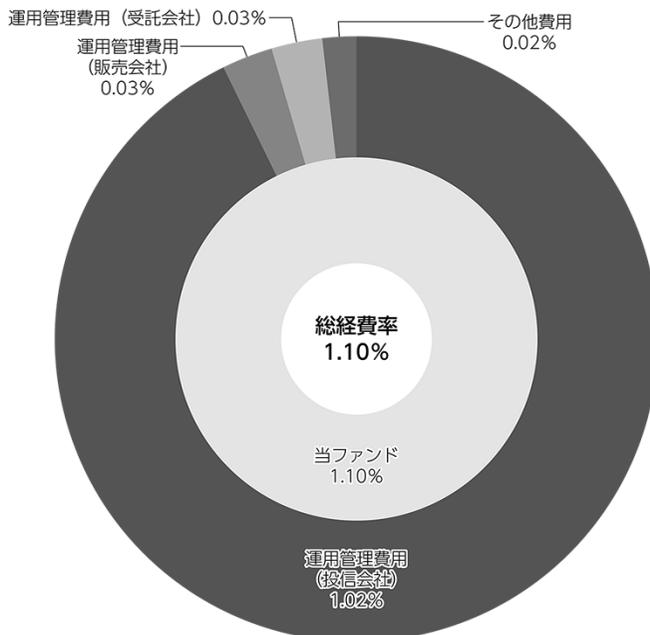
* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.10%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2023年12月7日～2024年12月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド	11,093,311 千口	15,215,500 千円	1,667,799 千口	2,363,500 千円

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2023年12月7日～2024年12月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	23,769,560千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,418,108千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.22

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月7日～2024年12月6日)

利害関係人との取引状況

<野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Bコース（野村SMA・EW向け）>
該当事項はございません。

<野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 18,713	百万円 13	% 0.1	百万円 5,056	百万円 -	% -

平均保有割合 81.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

＜Bコース＞

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	31千円
うち利害関係人への支払額 (B)	6千円
(B) / (A)	19.5%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○ 自社による当ファンドの設定、解約状況

(2023年12月7日～2024年12月6日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 -	百万円 1	百万円 -	当初設定時における取得とその処分

○ 組入資産の明細

(2024年12月6日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド	千口 7,204,000	千口 16,629,512	千円 25,670,978

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○ 投資信託財産の構成

(2024年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド	千円 25,670,978	% 98.5
コール・ローン等、その他	393,870	1.5
投資信託財産総額	26,064,848	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（30,013,845千円）の投資信託財産総額（31,211,251千円）に対する比率は96.2%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=150.06円、1英ポンド=191.43円、1スイスフラン=170.76円、1ユーロ=158.73円。

＜Bコース＞

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年12月6日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	26,064,848,325
コール・ローン等	260,067,922
野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド(評価額)	25,670,978,702
未収入金	133,800,000
未収利息	1,701
(B) 負債	135,397,185
未払収益分配金	17,310,558
未払解約金	4,736,702
未払信託報酬	113,005,809
その他未払費用	344,116
(C) 純資産総額(A-B)	25,929,451,140
元本	17,310,558,856
次期繰越損益金	8,618,892,284
(D) 受益権総口数	17,310,558,856口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,979円

(注) 期首元本額は7,391,771,844円、期中追加設定元本額は11,866,474,771円、期中一部解約元本額は1,947,687,759円、1口当たり純資産額は1,4979円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額137,114,705円。(野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式マザーファンド)

(注) 分配金の計算過程(2023年12月7日～2024年12月6日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2023年12月7日～ 2024年12月6日
a. 配当等収益(経費控除後)	308,426,909円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	3,694,535,644円
c. 信託約款に定める収益調整金	4,169,830,460円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	463,409,829円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	8,636,202,842円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	4,988円
g. 分配金	17,310,558円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

○損益の状況（2023年12月7日～2024年12月6日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	230,411
受取利息	233,689
支払利息	△ 3,278
(B) 有価証券売買損益	4,180,043,296
売買益	4,486,320,400
売買損	△ 306,277,104
(C) 信託報酬等	△ 177,311,154
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	4,002,962,553
(E) 前期繰越損益金	463,409,829
(F) 追加信託差損益金	4,169,830,460
(配当等相当額)	(1,049,290,954)
(売買損益相当額)	(3,120,539,506)
(G) 計(D+E+F)	8,636,202,842
(H) 収益分配金	△ 17,310,558
次期繰越損益金(G+H)	8,618,892,284
追加信託差損益金	4,169,830,460
(配当等相当額)	(1,072,945,281)
(売買損益相当額)	(3,096,885,179)
分配準備積立金	4,449,061,824

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する必要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2024年7月4日＞

2024年11月5日より、ファンドの設定解約の申込締切時間を以下の記載のとおり変更いたしました。

原則、午後3時30分までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。

（販売会社によっては上記と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。）

野村フランチャイズ・パートナーズ・ 世界株式マザーファンド

運用報告書

第3期（決算日2024年12月6日）

作成対象期間（2023年12月7日～2024年12月6日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。株式への投資にあたっては、企業の質（高いブランド力や強固な販売網等の無形資産に基づく競争優位性等）に着目した投資候補銘柄の選定を行ない、バリュエーション評価（株価の割高・割安の度合い）等を勘案して組入銘柄を決定します。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
(設定日) 2022年8月22日	円 10,000		% -	% -	% -	百万円 148
1期(2022年12月6日)	9,927		△ 0.7	95.6	-	2,376
2期(2023年12月6日)	11,571		16.6	95.0	-	10,979
3期(2024年12月6日)	15,437		33.4	95.5	-	30,651

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率
		騰	落率		
(期首) 2023年12月6日	円 11,571		% -	% 95.0	% -
12月末	11,766		1.7	92.6	-
2024年1月末	12,401		7.2	94.8	-
2月末	13,057		12.8	95.9	-
3月末	13,265		14.6	93.7	-
4月末	13,150		13.6	94.8	-
5月末	13,406		15.9	93.8	-
6月末	14,127		22.1	93.3	-
7月末	14,083		21.7	93.7	-
8月末	14,021		21.2	94.7	-
9月末	14,178		22.5	95.2	-
10月末	15,106		30.6	94.2	-
11月末	15,533		34.2	95.1	-
(期末) 2024年12月6日	円 15,437		% 33.4	% 95.5	% -

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首11,571円から期末15,437円となりました。

- (上昇) 2023年12月、FOMC（米連邦公開市場委員会）において2024年末にかけての政策金利引き下げが示唆されたことなどが好感されたこと、大手半導体メモリーメーカーが需要回復を受けて市場予想を上回る12-2月期の業績見通しを発表したこと
- (上昇) 2024年1月、FRB（米連邦準備制度理事会）による早期利下げ期待の後退などにより日米金利差の拡大期待が高まったことなどから、円安・ドル高となったこと
- (上昇) 3月、FOMCにおいて経済が好調さを持続するとの見方が示された一方、2024年の政策金利について3回の利下げ見通しが維持されたことなどが好感されたこと、ECB（欧州中央銀行）がインフレ率が一段と鈍化したとの認識を示し、政策金利を据え置いたこと
- (上昇) 7月、FRBのパウエル議長がインフレ率の鈍化が継続するとの見通しを示し、景気が緩やかに減速することへの期待が高まったこと
- (下落) 7月、米利下げ期待の高まりなどから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、円高・ドル安となったこと
- (下落) 8月、景気悪化懸念による米利下げ期待などから日米金利差が縮小するとの見方が強まり、円高・ドル安となったこと
- (上昇) 10月、米国景気の底堅さなどから日米金利差が拡大するとの見方が強まり、円安・ドル高となったこと
- (上昇) 11月、トランプ前大統領の再選により規制緩和によるM&A（企業の合併・買収）の活発化や減税の恒久化などへの期待が高まったこと

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

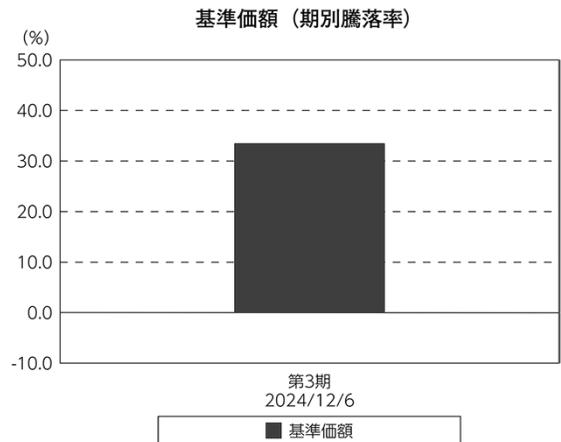
・期中の主な動き

株式への投資にあたっては、企業の質（高いブランド力や強固な販売網等の無形資産に基づく競争優位性等）に着目した投資候補銘柄の選定を行ない、バリュエーション評価（株価の割高・割安の度合い）等を勘案して組入銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいりました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っていないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

株式への投資にあたっては、企業の質（高いブランド力や強固な販売網等の無形資産に基づく競争優位性等）に着目した投資候補銘柄の選定を行ない、バリュエーション評価（株価の割高・割安の度合い）等を勘案して組入銘柄を厳選し、ポートフォリオを構築してまいります。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年12月7日～2024年12月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	20 (20)	0.147 (0.147)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.013 (0.013) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	22	0.160	
期中の平均基準価額は、13,674円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2023年12月7日～2024年12月6日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 15	千円 127,883	千株 —	千円 —
外国	アメリカ	百株 13,408	千米ドル 80,324	百株 2,967	千米ドル 32,836
	イギリス	29,796	千英ポンド 23,424	—	千英ポンド —
国	スイス	705	千スイスフラン 7,191	74	千スイスフラン 685
	ユーロ イギリス	867	千ユーロ 4,157	—	千ユーロ —

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2023年12月7日～2024年12月6日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	23,769,560千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	19,418,108千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.22

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月7日～2024年12月6日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	%	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	%
株式	百万円 18,713	百万円 13	0.1	百万円 5,056	百万円 -	-

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	38千円
うち利害関係人への支払額 (B)	7千円
(B) / (A)	19.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2024年12月6日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期		末
	株 数	金 額	株 数	金 額	評 価 額
その他製品 (100.0%)					
任天堂	16.2		31.5		285,327
合 計	16.2		31.5		285,327
	株 数	・ 金 額	株 数	・ 金 額	
	銘 柄 数 < 比 率 >		銘 柄 数 < 比 率 >		< 0.9% >

* 各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

* 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

* 評価額欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	株数	株数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
BOOKING HOLDINGS INC	9	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー	
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	654	1,552	9,132	1,370,431	医薬品	
CORTEVA INC	584	1,338	8,137	1,221,163	化学	
EBAY INC	462	860	5,472	821,264	大規模小売り	
ELECTRONIC ARTS	193	408	6,769	1,015,863	娯楽	
FOX CORP-CLASS A	767	1,499	6,995	1,049,799	メディア	
FOX CORP-CLASS B	241	581	2,571	385,932	メディア	
INTERCONTINENTAL EXCHANGE INC	288	552	8,636	1,295,965	資本市場	
JOHNSON & JOHNSON	111	446	6,676	1,001,878	医薬品	
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	116	717	5,610	841,899	パーソナルケア用品	
LIVE NATION ENTERTAINMENT INC	—	425	5,736	860,764	娯楽	
NEWS CORP/NEW-CL A-W/I	1,602	2,542	7,504	1,126,056	メディア	
NEWS CORP/NEW-CL B-W/I	386	784	2,543	381,615	メディア	
NINTENDO CO LTD-UNSPONS ADR	1,595	3,360	5,232	785,135	娯楽	
ORACLE CORPORATION	267	384	7,164	1,075,071	ソフトウェア	
REVVITY INC	91	—	—	—	ライフサイエンス・ツール/サービス	
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	365	891	11,805	1,771,596	タバコ	
RB GLOBAL INC	724	864	8,439	1,266,502	商業サービス・用品	
RENTOKIL INITIAL PLC-SP ADR	—	45	119	17,935	商業サービス・用品	
S&P GLOBAL INC	35	—	—	—	資本市場	
SALESFORCE INC	130	—	—	—	ソフトウェア	
SHISEIDO LTD-SPONSORED ADR	—	1,123	2,032	305,027	パーソナルケア用品	
TKO GROUP HOLDINGS INC	—	278	4,020	603,356	娯楽	
TRUNSONIC	375	192	1,891	283,799	専門サービス	
ZILLOW GROUP INC - A	110	193	1,513	227,099	不動産管理・開発	
ZILLOW GROUP INC - C	585	998	8,120	1,218,633	不動産管理・開発	
AON PLC	88	185	7,051	1,058,104	保険	
小 計	株数・金額	9,787	20,229	133,179	19,984,895	
	銘柄数<比率>	23	23	—	<65.2%>	
(イギリス)				千英ポンド		
BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC	820	1,719	5,109	978,196	タバコ	
RENTOKIL INITIAL PLC	—	10,324	4,147	793,902	商業サービス・用品	
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	291	1,495	7,142	1,367,214	家庭用品	
INFORMA PLC	2,671	5,654	4,787	916,379	メディア	
HALEON PLC	—	10,539	3,961	758,411	パーソナルケア用品	
GSK PLC	1,462	5,307	7,120	1,363,071	医薬品	
小 計	株数・金額	5,245	35,041	32,268	6,177,175	
	銘柄数<比率>	4	6	—	<20.2%>	
(スイス)				千スイスフラン		
NOVARTIS AG-REG	355	705	6,373	1,088,386	医薬品	
NESTLE SA-REG	101	214	1,625	277,577	食品	
CIE FINANCIERE RICHEMONT-BR A	150	318	4,064	694,131	繊維・アパレル・贅沢品	
小 計	株数・金額	607	1,238	12,064	2,060,096	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<6.7%>	
(ユーロ…イギリス)				千ユーロ		
UNILEVER PLC	—	867	4,885	775,436	パーソナルケア用品	
ユ ー ロ 計	株数・金額	—	867	4,885	775,436	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<2.5%>	
合 計	株数・金額	15,640	57,376	—	28,997,603	
	銘柄数<比率>	30	33	—	<94.6%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2024年12月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 29,282,930	% 93.8
コール・ローン等、その他	1,928,321	6.2
投資信託財産総額	31,211,251	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産(30,013,845千円)の投資信託財産総額(31,211,251千円)に対する比率は96.2%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=150.06円、1英ポンド=191.43円、1スイスフラン=170.76円、1ユーロ=158.73円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月6日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資産	31,395,969,841 円
コール・ローン等	1,759,891,702
株式(評価額)	29,282,930,854
未収入金	314,839,522
未収配当金	38,304,416
未収利息	3,347
(B) 負債	744,740,820
未払金	584,940,820
未払解約金	159,800,000
(C) 純資産総額(A-B)	30,651,229,021
元本	19,856,023,389
次期繰越損益金	10,795,205,632
(D) 受益権総口数	19,856,023,389口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,437円

(注) 期首元本額は9,489,258,164円、期中追加設定元本額は12,959,598,755円、期中一部解約元本額は2,592,833,530円、1口当たり純資産額は1,5437円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Bコース(野村SMA・EW向け) 16,629,512,666円
・野村フランチャイズ・パートナーズ・世界株式ファンド Aコース(野村SMA・EW向け) 3,226,510,723円

○損益の状況 (2023年12月7日~2024年12月6日)

項 目	当 期
(A) 配当等収益	395,564,169 円
受取配当金	384,520,228
受取利息	11,051,528
その他収益金	581
支払利息	△ 8,168
(B) 有価証券売買損益	5,177,022,452
売買益	5,834,450,812
売買損	△ 657,428,360
(C) 保管費用等	△ 2,613,157
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,569,973,464
(E) 前期繰越損益金	1,490,297,393
(F) 追加信託差損益金	4,783,401,245
(G) 解約差損益金	△ 1,048,466,470
(H) 計(D+E+F+G)	10,795,205,632
次期繰越損益金(H)	10,795,205,632

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

投資信託約款に規定している委託者が行なう公告を掲載する当社ホームページのアドレスを「<http://www.nomura-am.co.jp/>」から「<https://www.nomura-am.co.jp/>」に変更する所要の約款変更を行ないました。

<変更適用日：2024年7月4日>